

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者                         | 発言の主題                             | 発 言 の 要 旨  |
|----------|-------------------------------|-----------------------------------|--|
| 1        | 大阪維新の会<br>代表質問<br>3番<br>岩崎 哲也 | 1. 本市ならびに南河内地域の基礎自治機能の充実及び強化について。 | (1) 本市における市町村合併についての研究に関する進捗について。<br>(2) 南河内地域2町1村未来協議会との積極的な関わりについて。<br>(3) 住民理解の促進について。  |
|          | (質問方式)<br>一問一答                | 2. 働きやすい市役所について。                  | (1) 職員の名刺について。<br>※シティセールスの観点も含めて、名刺のデザインを新たに作成し、名刺が必要な職員に対して公費での作成を検討してはどうか。<br>(2) 職員の育児休業について。<br>※育児休業取得率や、育児休業を取りやすくする環境整備や職員配置についても言及する。<br>(3) 職員の軽装勤務の通年実施について。<br>※本市でも通年での軽装勤務を実施してはどうか。<br>※大阪府の事例について言及する。<br>(4) 職員を守るための取り組みについて。<br>※本市の取り組み内容やカスタマーハラスメント等の対応や対策についても聞く。   |
|          |                               | 3. 本市の獣害対策について。                   | (1) 本市で購入する捕獲おりについて。<br>①本市で購入される捕獲おりは、高価であると聞く。もっと安価で同性能の捕獲おりを複数台の購入を検討できないのか、本市の見解を聞く。<br>(2) ジビエ肉を利用する6次産業化について。<br>①ジビエ利用による6次産業化に関して、本市の見解を聞く。<br>※大槌町が、地域住民と一緒に取り組んでいる官民連携型のソーシャルプロジェクトMOMIJI株式会社について言及する。<br>②南河内全体で、広域化による鳥獣害対策を考えた方が良いと思うが、本市の見解を聞く。  |
|          |                               | 4. 農業の猛暑対策について。                   | (1) 本市の基幹産業である農業の発展を見据えた今後の猛暑対策について。<br>①毎年の猛暑の影響により、農産物は少なからず影響を受けている。本市の農業政策では、どのような猛暑対策に取り組んでいるのか、本市の見解を聞く。<br>②本市の生産者の健康面での安全確保についても、十分に考慮しなければならないと考えるが、本市の見解を聞く。<br>(2) 営農型太陽光発電について。<br>①ランニングコストのかからない電力を農業で使用できれば、本市の農業の大きな発展につながると考える。循環型農業についての本市の見解を聞く。<br>※ペロブスカイト太陽電池を活用した営農型太陽光発電や淡路島で大阪大学が研究している有機素材を用いた太陽電池シートについて言及する。 |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者 | 発言の主題                                       | 発 言 の 要 旨   |
|----------|-------|---|---|
|          |       | <p>5. 本市の防災対策について。</p>                      | <p>(1) 災害時における避難行動について。<br/>                     ①避難所への避難誘導の担い手、及び町会（自治会）等のない地域における避難誘導のあり方について、本市の見解を聞く。<br/>                     ※避難行動要支援者についても言及する。<br/>                     ②夜間に災害が発生した場合における避難行動について、本市の見解を聞く。<br/>                     (2) 避難所の運営について。<br/>                     ①災害時における避難所の開設について、本市の見解を聞く。<br/>                     ②避難所の運営の担い手について、本市の見解を聞く。<br/>                     (3) 金剛地区での防災フェア開催について、本市の見解を聞く。</p>  |
|          |       | <p>6. 市立幼稚園・保育所の今後の方向性と市立認定こども園の設置について。</p> | <p>(1) 施政方針では、「複数の市立幼稚園が休園となることも想定」とあるが、市は何園くらい休園になることを想定しているのか。<br/>                     ※想定の根拠も具体的に示されたい。<br/>                     (2) 施政方針では、「市立認定こども園の設置について、既存の公共施設の活用も含め検討」とあるが、具体的にはどのような公共施設の活用を考えているのか。また、新設の可能性はあるのか。<br/>                     ①普通に考えると市立幼稚園か市立保育所のどちらかだが、市立幼稚園を市立認定こども園に転用するのはこれまでの再配置をめぐる経緯からも、給食の調理施設の設置等、ハード面に多額の投資を必要とすることからも現実的ではないと考えるが、市の見解を求める。<br/>                     ※もし市立幼稚園の活用も視野に入れているのであれば、どのような理由で可能性から除外していないのか、どのようなメリットが考えられるからなのか、その実現可能性についても具体的に説明されたい。<br/>                     ②既存の公共施設を活用する場合、消去法により、市立保育所を市立認定こども園に転用することが最も現実的な選択肢だと考えるが、市の見解を求める。<br/>                     ※もし他に考えられる選択肢があるのであれば、そのメリットや実現可能性等と合わせて具体的に示されたい。<br/>                     ③市立認定こども園の新設の可能性については、どのように考えているのか。<br/>                     (3) 市立認定こども園の設置について、どのくらいの規模の園を何園程度設置することを検討しているのか。<br/>                     ①令和5年3月に策定済みの「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」、いわゆる総論部分では、市立保育所の再配置の方向性が示されている。市立保育所の認定こども園への転用を検討する際にも、当然、「再配置」という方向性自体は維持すべきだと考えるが、市の見解を求める。<br/>                     ②同方針には、市立保育所を4園に再配置する旨の記載がある。具体的には、市内を4つのブロックに分け、金剛地区は金剛保育園、金剛東地区は金剛東保育園、北部は富田林保育園または若葉保育園、南東部は彼方保育園または大伴保育園いずれかに集約する旨が明言されている。市立認定こども園への転用や市立認定こども園を新設する場合は、新設する園も含めて、市立保育所の再配置に準じて、最大でも4園までの範囲内で検討すべきだと考えるが、市の見解を求める。</p> |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発 言 の 要 旨   |
|----------|-------|-------|---|
|          |       |       | <p>(4) 施政方針では、市立認定こども園の設置について「令和10年4月の受け入れを目途に（中略）検討」とあるが、具体的にどのようなスケジュールで検討するのか。また、そもそもあと3年しか無い中で「令和10年4月の受け入れ」に間に合うのか。</p> <p>①市立認定こども園の設置が完了し、園児を受け入れられる体制を整えるために必要な手続きと工程、それぞれに要する期間について、主なものを挙げつつ、全体でどの程度の期間を要するのか、想定される設置のパターン別に具体的に答弁されたい。</p> <p>②市立認定こども園への転用にあたっては、そのプロセスを市民に示し、理解を得る必要がある。策定済みの「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の一部改訂等も要することから、基本方針や基本計画等の素案を示し、保護者説明会やパブリックコメント等を実施した上で方針や計画等を策定する必要があると考える。その上で、関係条例の改正や市立認定こども園の設置条例の制定、認定こども園への移行申請、既存施設の増改築を伴う場合には、基本設計・実施設計や建築確認申請、工事、開園準備と進むが、条例改正や条例の制定、補正予算や契約締結にあたっては議会の議決が必要になる。並行して取り組めることもあるものの、相当の期間を要すると考えるが、市はどのように考えているのか。</p> <p>※「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の一部改訂の必要性に対する認識も合わせて示されたい。</p> <p>③市立認定こども園を新設する場合には、用地の確保にも時間が掛かるため、現実問題として、令和10年4月の受け入れには間に合わないと考えますが、市の見解を求める。</p> <p>(5) 市立認定こども園の設置に必要な財源は、どのように確保するつもりなのか。</p> <p>①公共施設の統廃合には、公共施設等適正管理推進事業債（集約化・複合化事業）を利用すると地方債充当率は90%、交付税措置率は元利償還金の50%であるため大変有利である。しかしながら、同事業債は事業期間が令和8年度までとされている上、公共施設等総合管理計画や個別施設計画に基づいて推進する、公共施設等の適正管理の取り組みに対する地方財政措置として、公共施設の集約化・複合化事業等を対象としているため、事業期間の面からも、「計画に基づく」という要件からも、同事業債の利用は難しいのではないかと考えるが、市の見解を求める。</p> <p>②今回はカウントの対象外とはいえ、市立幼稚園3歳の新入園予定者が10人以上となるのは2園だけであり、今後も大幅に増える見込みが無いという現状に鑑み、市立認定こども園の設置にあたって既存施設の増改築を要する場合または新築を検討する場合には、単純に「2年続けて3歳の新入園児が10人未満となった場合に、翌年以降の園児募集を停止する措置」だけでなく、積極的な再配置に踏み込んだ個別施設計画を策定し、公共施設等適正管理推進事業債を活用すべきだと考えるが、市の見解を求める。</p> <p>③仮に、公共施設等適正管理推進事業債を活用できなかったとしてもやむを得ないと考えるならば、そうまで再配置の決断をしない理由は何か。また、決断を先延ばしにすることが誰にとって、どのようなメリットとなるのか、想定されることを具体的に示されたい。</p> |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者   | 発言の主題  | 発 言 の 要 旨   |
|----------|---|--|---|
|          |   |  | <p>(6) 市立認定こども園の設置に向けた、教職員等、人材面の確保や研修、体制の整備について。</p> <p>①研修制度やキャリアアップの支援が充分でない場合、幼稚園教諭・保育士相互の間でどちらかの専門性が軽視される懸念や、両資格の取得支援に対する不満が出ることが想定されるが、市はどのように考えているのか。</p> <p>②給与面や共済制度、厚生年金など法定福利相当部分の制度の相違、格差等の是正を含めた整理が必要だと考えるが、市はどのように考えているのか。</p> <p>③その他、想定される問題について具体的に示されたい。また、どのように解消することを考えているのかも合わせて示されたい。</p> <p>④「①～③」は、市立認定こども園として園児を受け入れる際には、全て解消された状態になっていないと、子どもたちへの影響が懸念される。開園までの間に解消できるよう、人事面での工夫や職員相互の交流、「①～③」の解消に向けた計画的な取り組みが必要だと考えるが、市の見解を求める。</p> <p>(7) 市立幼稚園関係を市長部局へ再編することを提案するが、市の見解を求める。</p>  |
| 2        | <p>公明党<br/>代表質問<br/>8番<br/>草尾 勝司</p> <p>(質問方式)<br/>一問一答</p> | <p>1. 新たな転入促進策を求めて</p> <p>2. すべてのこどもを、みんなで応援するまちづくり</p> <p>3. 市が行うがん検診事業と受診しやすい環境づくりについて</p> | <p>(1) これまでの移住・転入・定住促進策はどのように決定しているのか</p> <p>(2) 第2期富田林市住生活基本計画について、第5章・施政方針の検証と改訂をすることについて</p> <p>(3) 庁内横断的な人選による移住・転入・定住促進PTなどの設置について</p> <p>(1) 「子育て応援アプリ」の導入について</p> <p>①母子健康手帳を補完する機能も含めて、本市の子育て世代の利便性はどのように変わるのか？</p> <p>②アプリで市と個人が繋がるのであれば、気軽に相談できるようにする機能を付けることや、当事者へ「欲しいアプリの機能」についてアンケートを取り、望まれるアプリにすることが大事だと考えるが市の見解は？</p> <p>(2) R11年完成予定の東西（仮称）こども・子育てプラザができるまでの間の未就学児のため、また、同プラザの建設地より離れた地域の未就学児のため、大阪狭山市や河内長野市、松原市、藤井寺市など近隣市に常設されている、天候に左右されることなく、いつでも気軽に遊びに行ける「支援センター」の設置を求めて</p> <p>(3) 授乳室での搾乳環境の整備を求めて</p> <p>①授乳室での搾乳への理解促進と周知啓発について</p> <p>②職場における搾乳スペースの確保と環境整備の促進について</p> <p>③新設する市立施設への据え置きタイプのおむつ交換台・授乳スペース・搾乳環境の標準設置について</p> <p>(1) がん検診の種類と対象者、実施方法及び周知・啓発方法について</p> <p>(2) がん検診の受診率と受診率を上げるための工夫について</p> <p>(3) 小さな子どもがいる人も安心して検診を受けられる環境整備について（茨木市の「保育付き検診」の事例を参考に）</p> |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者 | 発言の主題                         | 発 言 の 要 旨   |
|----------|-------|-------------------------------|---|
|          |       | 4. 带状疱疹ワクチンの定期予防接種について        | (1) 带状疱疹ワクチンの種類とその費用や効果について<br>(2) 带状疱疹ワクチンが定期接種となった経緯と対象者について<br>(3) 本市における定期接種の事業概要について<br>①接種方法や自己負担額について<br>②対象者等への情報提供について<br>(4) 50歳以上の人を公費助成の対象とすることについて   |
|          |       | 5. 避難者に寄り添った災害対応について          | (1) 「富田林市避難所運営マニュアル」について<br>①より分かりやすく充実したものに改訂すること（高石市など）<br>(2) 防災・減災対策の強化、市民の安心と安全を守るまちづくりについて<br>①避難所に早く到着した市民が避難所のカギを開けることができるよう、災害時に市が一斉に鍵の保管ボックスを開けるシステムの導入を求めて<br>②災害発災後の被災者支援体制を円滑にするため「富田林市」と「社会福祉協議会」と「NPO等」の三者連携の仕組みについて<br>(3) 避難所の環境改善について（昨年12月に国で改訂された避難所の運営指針で明記された「スフィア基準」をふまえて）<br>①避難所におけるトイレ基準の在り方について<br>②現在の避難所でのトイレの基準はいくつになっているのか、スフィア基準に基づく「トイレを20人に1基」とする取組みについて見解を<br>③避難所内の一人当たりのスペースを「最低3.5平方メートル(畳2畳分)」とし、段ボールベッドなどが置ける広さの確保を目指す取組みについて<br>(4) 外国人学生住民向け防災講座や訓練について |
|          |       | 6. 新たなモビリティなどの交通ルールの周知と認知を求めて | (1) 電動キックボードやモペットなどの道交法上の位置づけと、シニアカーを含む電動車いす等を「歩行者」としての認知度を高めることについて（伊勢原市・福山市・杉戸町など）  |
|          |       | 7. 富田林市農業土木改良事業での地元負担の軽減を求めて  | (1) 「農道、用排水施設、ため池」の市営農業土木改良事業における農業振興地域内農用地とその他の農地の実績割合を聞く<br>(2) 農業振興地域内農用地についても、市営農業土木改良事業の「農道、用排水施設、ため池」の分担金も井堰と同様に10分の1以上とすることを求めて  |
|          |       | 8. 歴史・文化とともに生き、歩むまちづくりについて    | (1) 富田林市文化財保存活用地域計画の今後の展開について<br>(2) 歴史的文化資源を適切な環境で保管し、歴史や文化を感じ学ぶことができる収蔵・展示施設の整備について<br>(3) 歴史的文化資源の価値や魅力に触れてもらう機会を増やすためにすばるホール等公共施設等での常設展示の実施を求める   |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者                            | 発言の主題  | 発 言 の 要 旨   |
|----------|----------------------------------|--|---|
| 3        | とんだばやし未来<br>代表質問<br>11番<br>南齋 哲平 | 1. 金剛地区の活性化<br>に向けて                            | (1) 金剛団地における子育て世帯定住促進に向けて必要な課題等をUR都市機構との間で共有できているのか<br>(2) 金剛団地にお住まいの方々の年齢分布などの変遷に関する情報共有、および課題等の共有はUR都市機構と行えているのか<br>(3) 金剛団地における子育て世代の定住促進に向けてUR都市機構との間で設置した協議体において協議を行った内容について   |
|          | (質問方式)<br>一問一答                   | 2. 適正に管理されていない空き地の問題について                       | (1) 適正に管理されていない空き地の問題に関する本市の現状と、市民からの苦情や相談等に関わる対応について<br>①本市における適正に管理されていない空き地の現状と、過去3年程度間の市民からの苦情・相談件数、及びその内容についてお聞かせください<br>②本市では現在、所有者が適正に管理していない空き地に対し、どのような対応を行っているのか、またその対応により課題の解決に至った割合はどの程度あるのかお示してください<br>(2) 「空き地の適正管理に関する条例」の運用実態について<br>①第5条に記されている「措置命令」、また第7条に記されている「代執行」に至ったケースは今まで存在するのか<br>②存在するならばその詳細を、存在しないならばその理由を<br>(3) 行政の役割について<br>①本市として、適正に管理されていない空き地の問題を解決するため、今後どのような方針で対応していくのか |
|          |                                  | 3. 特殊詐欺対策について                                  | (1) 「特殊詐欺撲滅宣言」を市として掲げ、今後の被害が限りなくゼロに近づくよう取組むことについて<br>(2) 貸し出し用「自動通話録音装置」を大幅に増台することについて<br>(3) 見守り隊など普段から地域防犯に関りが深い皆さんの協力を得ながらつくり出す、特殊詐欺撲滅に向けた取組について<br>(4) ワンストップで対応可能な特殊詐欺相談窓口を設置することについて  |
|          |                                  | 4. 防災・減災対策の強化、市民の安心と安全を守るまちづくりについて             | (1) 香川県丸亀市の川西地区自主防災会の取組を参考にした防災力の向上について   |
|          |                                  | 5. 人とまちが賑わい、地域の魅力と可能性を開くまちおこし・地域おこしを推進することについて | (1) 近隣自治体と連携をはかり、産業振興及び雇用機会の拡大をはかることについて、現状の課題、これまでの成果、今後の施策展開の具体化について（観光も含む広域連携について言及する）<br>(2) 総務省の「地域経済循環創造事業交付金」ローカル10,000プロジェクトの活用について   |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者   | 発言の主題                        | 発 言 の 要 旨  |
|----------|---|------------------------------|--|
|          |   | 6. 学校給食の拡充について               | (1) 小・中学校給食の無償化について<br>(2) 中学校給食について<br>①希望選択制から全員給食へ方針転換をされたこと、および今後の方針については、自校方式ではなくなぜデリバリー方式にされたのか<br>②各中学校における生徒数に対して調理能力はどのようになっているのか。また、今後、人口減少が進行し中学校の生徒数も減少すると考えるが、その場合の調理能力はどのように見込んでいるのか<br>③各学校調理施設の改修や増設、給食センターの活用やご飯のみの外注などにより、自校方式を維持しつつ生徒数全員の調理ができないのか<br>④自校方式、デリバリー方式、給食センター方式、それぞれ全員給食にする場合の予算額およびその根拠について   |
|          |   | 7. 本市の歩行者専用道路における課題とその対策について | (1) 現状認識について<br>①市内の歩行者専用道路における自転車の通行実態について市はどのような方法を用いて調査し、どのような認識を持っているのか<br>②歩行者専用道路での自転車通行に関する市民からの苦情や相談内容、およびその対応経過について<br>(2) 歩行者専用道路における自転車のルールと補償に関する問題点について<br>①歩行者専用道路における自転車の通行ルールはどこで、どのように定められているのか。また歩行者および自転車双方の安全のために指導など必要な措置を講ずるべきと考えるがその点の見解について<br>②現状のルールや自転車で通行している事の危険性、事故を起こしてしまった時のリスク等を市民に十分に周知するための取り組みはどのように行われているのか<br>(3) 抜本的な安全対策について<br>①抜本的な安全対策の必要性に関する現在の市の認識と具体的な取り組みについての現在の状況および今後の予定について<br>②安全対策に向けて地域住民の意見を取り入れるための仕組み（アンケート等を用いた意識意向調査、意見交換会など）が必要だと考えるがその実施について |
| 4        | 自民・笑顔の会<br>代表質問<br>17番<br>今城 克久<br><br>(質問方式)<br>一問一答 | 1. 市立幼稚園・保育園の今後の方向性について      | (1) 金剛保育園の機能強化について<br>①定員縮減の経緯と現状の定員や園児数について<br>②空いた保育室の活用方法について<br>③金剛保育園の機能強化に向けた今後の方針（医療的ケア児の受け入れ、療育的支援の充実、病児保育の充実について）<br>④市立保育園の基幹園の考え方についての本市の見解は<br>(2) 市立の認定こども園の設置について<br>①幼児教育を受けることができる環境の確保についての本市の見解は<br>②「既存の公共施設の活用について」の本市の見解は<br>③東西に認定こども園の設置を求めて  |
|          |   | 2. こども誰でも通園制度について            | (1) 運営を民間事業者に委託することについての本市の見解は<br>(2) 市立幼稚園の空き教室を使って事業拡大すること等を含めて、受け入れ施設を増やしていくことに関する本市の見解は  |

令和7年第1回（3月）富田林市議会定例会

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者                              | 発言の主題                          | 発 言 の 要 旨  |
|----------|------------------------------------|--------------------------------|--|
|          |                                    | 3. 全国学力・学習状況調査をふまえた学習指導の状況について | (1) 毎年行われている全国学力・学習状況調査の概要について<br>(2) 調査結果より、学力や家庭学習、生活習慣に関する富田林市の特徴について（GIGAスクール構想開始から変化のあった項目等について）<br>(3) 結果の検証から改善に向けた具体的なサイクルについて<br>(4) タブレット端末の学習状況や課外活動の情報把握について   |
|          |                                    | 4. 市立中学校における部活動の状況について         | (1) 令和7年度募集中止となる部活動について（募集中止に至る理由と経緯、生徒や保護者の意見を聞く機会があったのか）<br>(2) 部活動の地域展開に向けて、本市の今後の方向性について<br>(3) 合同部活動や拠点校方式実施時の練習日時や移動時の問題について<br>(4) 部活動の地域展開に向けた「部活動地域移行会議」について（会議の目的や構成員、スケジュールについて）<br>(5) 地域のスポーツ団体との協議など、部活動の地域展開に向けての具体的な計画について |
|          |                                    | 5. 地域包括ケアシステムの深化・推進について        | (1) 認知症施策の推進について<br>①「認知症と伴にあゆむ笑顔のまち条例」制定後の取り組みと今後の方針について<br>(2) 地域包括ケアシステムを支える人材の育成について<br>①介護職員向けの認知症介護基礎研修等の受講促進について<br>②介護・福祉人材の確保に向けた具体的な取り組みについて   |
|          |                                    | 6. 消防団の活動について                  | (1) 消防団出動体制の変遷について<br>(2) 出動時の服装について<br>(3) 分団詰所へのテレビの設置について<br>(4) 消防水利等の位置図について<br>(5) 現状の分団・団員数について（団員不足の状況、将来的な分団数の見直しについて）  |
|          |                                    | 7. スポーツ推進計画の策定について             | (1) 富田林市スポーツ推進計画策定委員会の進捗について（アンケート調査の実施内容や関係団体ヒアリング等について）<br>(2) 国や府の動向を踏まえた「スポーツ」の捉え方について<br>(3) 健康寿命の延伸や多世代交流、未来の子どもたちに残すスポーツ環境の整備に向けて、夢のある計画づくりを推進するための取り組みについて（イベントやタウンミーティング等で市民の意見を聞く機会はあるのか）  |
| 5        | 15番<br>京谷 精久<br><br>(質問方式)<br>一問一答 | 1. 介護予防・健康ポイント事業「あるこっと」について    | (1) 5年間のこれまでの取り組みと事業評価と検証について<br>(2) 事業の効果検証結果を受けて、今後の方向性や展開について聞く<br>①ウォーキングを通じて、より市民の社会参加を促す取り組みを<br>②「あるこっと」独自のイベント開催や、市内観光資源と連携した取り組みを求める。   |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者                              | 発言の主題                       | 発 言 の 要 旨  |
|----------|------------------------------------|-----------------------------|--|
|          |                                    | 2. 防災・減災及び防犯対策強化の取り組みについて   | (1) 自主防災組織の現状と課題、防災人材の育成について聞く<br>(2) 町会・自治会設置の防犯カメラへの補助制度の充実について<br>①点検や修繕に係る費用補助により、円滑な更新と長寿命化による負担軽減を求める。<br>(3) 特殊詐欺被害防止対策への「オール富田林」での取り組み強化について（自動通話録音装置の無償貸与や音声発生器、特殊詐欺被害防止サポーター制度について言及）<br>(4) 空家対策の強化と災害に強いまちづくりについて聞く<br>①特定空家化を未然防止する「管理不全空家」対策強化について<br>②減災対策として民間耐震除却工事補助への充実による老朽空家の除却促進を求める。<br>(5) 佐備川・宇奈田川の防災対策として、河川環境の改善を求める。 |
| 6        | 14番<br>坂口 真紀<br><br>(質問方式)<br>一問一答 | 1. 市立幼稚園・保育所の今後の方針について      | (1) 幼稚園・保育所のニーズを見極めることについて<br>(2) 認定こども園設置に向けたスケジュールについて<br>(3) 既存の公共施設の活用について<br>(4) 公立幼稚園を選択する園児と保護者への影響について   |
|          |                                    | 2. 本市での詐欺被害の現状と今後の対策について    | (1) 現状の取り組みの評価について<br>(2) 本市での発生率が大阪府下で最も高い理由と対策について<br>(3) 国際電話の利用休止申請の周知・支援について<br>(4) SNS型投資・ロマンス詐欺対策について<br>①公式SNSやターゲット広告での啓発を充実させることについて<br>②相談窓口の設置について<br>③詐欺アカウント通報マニュアルの作成について<br>(5) 子どもや若者に詐欺被害と犯罪に加担させない教育と啓発について   |
|          |                                    | 3. ミュージカルプロジェクトの実施状況と今後について | (1) ミュージカルアートの維持管理について<br>(2) 老朽化した建物への優先順位について<br>(3) 本市で活躍するアーティストを起用することについて<br>(4) 市の財政支出を伴わない取り組みの実施について  |
| 7        | 13番<br>寺尾 千秋<br><br>(質問方式)<br>一問一答 | 1. 市民の置かれている状況について          | ・給与所得の収入段階別調べ・生活保護世帯数・就学援助率・年間出生数<br>・保育所の保育料算定基準階層別区分での分布状況・国民健康保険料の一人当たり年額・介護保険料の一人当たりの基準保険料・ひとり親世帯数・保育所待機児童数・特養待機者数・一人当たりの市民税、所得税額について、最新の指標と5年前・10年前との比較と市の所感を聞く   |
|          |                                    | 2. 自校方式での中学校全員給食を求めて        | (1) 「富田林市中学校給食のあり方基本方針(素案)」が示され、昨年12月6日から今年1月14日までパブリックコメントが募集されていた結果と市の見解を聞く<br>(2) 本市が全員給食の提供方法にデリバリー方式を選んだ理由を聞く<br>・デリバリー方式で具体的にどのように「食に関する指導の充実を図っていく」のかも併せて聞く。<br>(3) 自校調理場での、最大提供食数の算出について聞く<br>・各学校の自校調理場で全員給食にするための、「課題」と「改善方法」と「それにかかる費用」の3点についても併せて聞く<br>(4) デリバリー方式にした場合、自校調理場はどのようになるのか聞く  |

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者  | 発言の主題  | 発 言 の 要 旨  |
|----------|--|--|--|
|          |  | <p>3. 大阪・関西万博について。児童生徒無料招待の遠足・校外学習で参加する事について</p> | <p>(1) 万博遠足の現状について<br/>                     ①本市の小中学校で、一番早く割り当てられている日程はいつか聞く<br/>                     ②昨年の暑さ指数「危険」の期間に行く学校は何校あるのか聞く<br/>                     (2) 万博遠足を見送る決定をした、市や教育委員会の理由5点について本市と教育委員会の見解を聞く<br/>                     ①一日平均15万人来場見込みで、大変な混雑によつての安全面が十分に確保できない事<br/>                     ②教員の下見が、4月以降となるなど十分な事前対策が難しい事<br/>                     ③中学生は屋根付き団体休憩所が利用できない事<br/>                     ④バスの遅延があつた場合のパビリオンの見学変更への、柔軟な対応ができるのか<br/>                     ⑤何より子供達に有意義となる取り組みにする為には、各家庭が都合の良い日に、利用したい交通手段で、体験したいパビリオンに参加してもらう方が、児童にとってより意義があると感じる事<br/>                     (3) メタンガス爆発について聞く</p> |
|          |  | <p>4. サバーファームについて</p>                            | <p>(1) サバーファームが作られた際の創設時の基本理念と、これからも変わり無いか聞く<br/>                     ①サバーファームの管理運営で望ましいとされて作られた農事組合法人を今回なぜ、指定管理者から外そうとしたのか聞く<br/>                     ②もぎとり体験(ぶどう、みかん、さつまいも)について、農事組合法人の独自の事業ではなく、市の基本計画だと考えますが、市の見解を聞く<br/>                     ③農事組合法人が結成された経緯について聞く<br/>                     (2) 賃貸借契約が進まなかつた原因と対策について聞く</p>   |
| <p>8</p> | <p>9番<br/>山本 剛史<br/><br/>(質問方式)<br/>一問一答</p> | <p>1. 斎場の今後のあり方について</p>                          | <p>(1) 斎場業務の内容について<br/>                     ・火葬に関する業務と管理運営業務について<br/>                     (2) 指定管理者制度導入について</p>  |
| <p>9</p> | <p>4番<br/>寺内 裕介<br/><br/>(質問方式)<br/>一問一答</p> | <p>1. 公の施設の総量最適化ならびに一層の有効活用について。</p>             | <p>(1) 令和7年度の施政方針における公共施設の総量最適化について。<br/>                     ①どの公共施設が総量最適化の対象と考えられるか。<br/>                     ②施策指標である市民一人当たりの床面積2.84㎡/人に対する今後の増減の見込みや指標との乖離状況等について。<br/>                     ③急激な人口減少社会において、今後指標の設定自体に無理は生じていかないか。<br/>                     ④総量最適化の指標において、財政負担の軽減効果も取り入れてはどうか。<br/>                     (2) 公の施設の多目的利用について。<br/>                     ①老人いこいの家の多世代利用について。<br/>                     ②すばるホールの旧銀河の間の活用について。<br/>                     (3) (仮称)富田林市パークイノベーション計画の策定について。<br/>                     ※大阪府門真市の事例等について言及する。</p>   |

令和7年第1回（3月）富田林市議会定例会

一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 発言通告者                             | 発言の主題  | 発 言 の 要 旨   |
|----------|-----------------------------------|--|---|
| 10       | 2番<br>酒本 千紘<br><br>(質問方式)<br>一問一答 | 1. ふるさと納税制度等について。<br><br>2. 大阪・関西万博について。     | (1) PayPay商品券について。<br>※本市でも導入してはどうか。<br>(2) ふるさと寄附金に関する施政方針について。<br>※ふるさと納税を利用する市民の寄附金控除額と本市への寄附金額についても言及する。<br><br>(1) 本市の取り組みについて。<br>①大阪・関西万博の周知活動について。<br>②万博への参加状況について。<br>③万博後の本市の展望について。<br>(2) 市独自の万博会場こども招待事業について。<br>※配布状況や、周知方法等についても聞く。   |
| 11       | 1番<br>伊東 寛光<br><br>(質問方式)<br>一問一答 | 1. ライドシェアの導入について。<br><br>2. 新たな公園マネジメントについて。 | (1) 現状の交通不便地域対策について、市はどのような課題を認識し、どのように対応するつもりなのか。<br>①これまで実施されてきた、また、現在検討中の道路運送法第21条の許可による乗合タクシーを活用した実証実験について。<br>②交通不便地域対策の手段の一つとして共助版ライドシェアの導入も検討してはどうか。<br>(2) 公共ライドシェア（道路運送法第78条第2号）の導入を検討してはどうか。<br>※まずは一般社団法人全国自治体ライドシェア連絡協議会に加入して、本市に合った運用等を研究することを提案するが、市の見解を求める。<br><br>(1) パークコーディネーターを配置し、公園と地域のポテンシャルを多様な主体とともに引き出す取り組みをしてはどうか。<br>※東京都の取り組み（NPO birth）についても言及する。<br>(2) 市内をいくつかのブロックに分けて、公園の管理を指定管理に出すことを検討してはどうか。<br>①指定管理者の公募の際に、仕様書の中で、パークコーディネーターの配置を必須にしてはどうか。<br>②寺池公園を含むエリア、例えば金剛地区、あるいは金剛東地区を加えた地域から始めることを検討してはどうか。<br>(3) 公園DXを推進してはどうか。 |